



2018年8月10日

## 「広報総合コンサルティング」の提供開始

クレアブ株式会社と業務提携し企業の日本国内・海外における平時・有事の広報活動を支援

SOMPOリスクアマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：布施 康、以下「SOMPOリスクア」）は、PR/コミュニケーション・コンサルティング・ファームであるクレアブ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：土井 正己、以下「クレアブ」）<sup>(\*1)</sup>と業務提携し、従来から提供している「日本国内向け危機管理広報コンサルティング」に新たに「海外向け危機管理広報」および「日本国内・海外向け平時広報」のサービスメニューを追加して拡充し、サービス名称を「広報総合コンサルティング」として、8月10日から、主にグローバル展開している日系の製造事業者を対象に提供を開始します。

\*1 会社の概要については<別紙>をご参照ください。

### 1. 背景

企業は、経済・社会活動を進めていくにあたり、ステークホルダーとの連携や対話によりさまざまな課題に対応することが求められています。その際、広報活動は重要な役割を担います。

グローバル展開している日系企業においては、海外は法制度、国民性や文化、マスコミの考え方などが日本と異なることを前提に、透明性、一貫性、信頼性を確保しながら広報活動を行うことが重要となります。しかし、特に、進出した海外拠点では十分な広報体制が構築されているとは言えないのが現状です。

平時・有事を問わず、企業の情報発信・説明に透明性、一貫性、信頼性が備わっていれば、ステークホルダーとの良好な関係構築を図ることができ、組織目的達成に向けた取組みの実効性を高めることに繋がります。

こうした背景の下、日本国内で企業の危機管理広報を支援してきたSOMPOリスクアは、グローバル展開する大企業の広報支援で豊富な実績を有するクレアブと業務提携し、従来から提供している「日本国内向け危機管理広報コンサルティング」に新たに「海外向け危機管理広報」および「日本国内・海外向け平時広報」のサービスメニューを追加して拡充し、名称を「広報総合コンサルティング」(以下「本コンサルティング」)として、提供を開始することとしました。

### 2. 本コンサルティングの概要

日本国内での危機管理広報の知見を有するSOMPOリスクアの専門コンサルタントが、クレアブと連携し、企業の日本国内・海外における平時・有事の広報活動を支援します。

(1) 主なメニュー（ラインナップ全体については<別紙>をご参照ください。）

- ①メディアトレーニング
- ②危機管理広報マニュアル作成
- ③有事のマスコミ対応支援
- ④WEBモニタリングサービス
- ⑤広報PR活動支援 など

## (2) 特徴

- ①有事・平時の双方の企業広報活動をワンストップで支援します。
- ②海外拠点における現地マスコミ対応を含めたグローバル広報をサポートします。
- ③ネット炎上リスクを踏まえた危機管理広報を支援します。
- ④危機管理に軸足をおいたクライシスコミュニケーションをサポートします。

## 3. 受注目標

年間 30 件、3,000 万円の受注を目指します。

## 4. 今後の展開

SOMPOR リスクアは、2018 年 8 月 24 日に「海外製品事故に備えた危機管理セミナー」を開催します(概要については<別紙>をご参照ください)。また、本コンサルティングを通じて、平時の広報 PR や有事の危機管理広報体制強化などを支援し、企業の皆さまの広報活動に貢献してまいります。

### SOMPOR リスクアマネジメントについて

SOMPOR リスクアマネジメント株式会社は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社を中核とする SOMPOR ホールディングスのグループ会社です。「リスクマネジメント事業」「ヘルスケア事業」「サイバーセキュリティ事業」を展開し、全社的リスクマネジメント(ERM)、事業継続(BCM・BCP)、健康経営推進支援、特定保健指導・健康相談、メンタルヘルス対策、サイバー攻撃対策などのソリューション・サービスを提供しています。

### サービス内容に関するお問い合わせ先

---

SOMPOR リスクアマネジメント株式会社 リスクマネジメント事業本部  
危機管理コンサルティング部 [担当：橋本、佐藤、五木田]  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル  
TEL：03-3349-4303 (直通)

### 報道機関の方からのお問い合わせ先

---

SOMPOR リスクアマネジメント株式会社  
経営企画部 [担当：田所]  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル  
TEL：03-3349-5468 (直通)

以上

<別紙>

1. クレアブ株式会社の概要

1970年にスウェーデンのストックホルムで設立された「クレアブ」と1981年に米国ニューヨークに設立された「ギャビン・アンダーソン・アンド・カンパニー」が2009年に合併してできた世界トップクラスのPR/コミュニケーション・コンサルティング・ファーム「クレアブ」の日本法人です。クレアブは、世界30か国を結ぶグローバル・ネットワークを有し、経験豊富な500名のコンサルタントがグローバルでシームレスに連携し、500におよぶクライアントにサービスを提供しています。クレアブ株式会社は、現在、多様な経歴を有する日本人、外国人スタッフ30余名で、企業への戦略的な広報コミュニケーションなどに関するコンサルティング事業を行っています。

2. 本コンサルティングのメニューのラインナップ

		No	日本国内	海外	
危機管理広報	事前準備	1	メディアトレーニング 国内有事のメディア対応研修（座学）から模擬緊急記者会見まで、ご要望に応じて企画・実施を支援します。	メディアトレーニング【海外版】 海外有事や海外メディアの対応を想定した研修・トレーニングの実施を支援します。	
		2	危機管理広報マニュアル作成 製品事故や重大な不祥事などを想定し、本社の危機管理広報体制、公表判断、記者会見実施要領などを整理します。	危機管理広報マニュアル作成【海外版】 海外手の具体的な危機ケースを想定した危機管理広報マニュアル作成を支援します。	
	緊急時	3	有事のマスコミ対応支援 発表文書やQ&Aレビューから記者会見までの実施をサポートします。	海外有事のマスコミ対応支援 ・海外有事の際、日本と現地の両方でサポートします。 ・メディア対応に加え、政府機関などへの対応支援をします。	
		ネット	4	WEBモニタリングサービス 120以上のネットメディアを目視で常時監視します（ご相談機能付き）。	WEBモニタリングサービス【英語・中国語版】 英語・中国語圏のネットメディアも含め、目視で常時監視します。
	5		ネット炎上対応マニュアル・規定等の作成	—	
			WEBとリアルの両面での対応をマニュアル化し、関連規定を作成します。	—	
	平時広報	PR	6	国内広報PR活動支援 広報計画の策定からメディアアプローチ全般まで支援します。	海外広報PR活動支援 現地イベントを活用した広報、海外メディアの日本特派員へのアプローチを支援します。
			その他	7	検索エンジン評判対策 検索結果に表示されるお客様のネガティブ情報に対応し、ネガティブサイト、キーワードの非表示化をサポートします。

（SOMPOリスクアは日本国内の「危機管理広報」「平時広報」のメニューを提供します。クレアブは海外の「危機管理広報」「平時広報」のメニューを提供します。）

### 3. 海外製品事故に備えた危機管理セミナーの概要

開催日	2018年8月24日(金)
会場	損保ジャパン日本興亜日本橋ビル 2階大会議室
開催時間	13時30分～16時35分(13時開場)
プログラム	<p>(第1部)</p> <p>13:30～14:10 海外製品事故の概観  (講演者: S O M P O リスクアマネジメント株式会社 安藤 悟空)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外製品事故の統計的現状</li> <li>・代表的な海外製品事故事例</li> <li>・事故から波及する企業のリスク</li> </ul> <p>(第2部)</p> <p>14:10～15:10 事例で学ぶ! 海外リーガル実務  (講演者: ジョーンズ・デイ法律事務所パートナー 弁護士 棚澤 高志 氏)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実事例に基づく米国における製品事故発生時のインパクト  (当局調査、民事・刑事訴訟)</li> <li>・有事における社内での初動対応</li> <li>・平時における準備・対応</li> </ul> <p>(第3部)</p> <p>15:20～16:20 事例で学ぶ! 海外有事広報  (講演者: クレアブ株式会社 代表取締役社長 土井 正己 氏)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル広報(日本との差異)</li> <li>・大規模リコール対応実例(ある大手日系企業の場合)</li> </ul> <p>(第3部終了後)</p> <p>16:20～16:35 質疑応答など</p>
定員	200名(先着順)
参加費	無料